

決 算 特 別 委 員 会 報 告 会

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和2年11月4日（水） 午前9時30分 ～ 午後4時			
会 議 場 所	○議員控室 ○委員会室 ○議会図書室 ○その他（ ）			
出 席 者 数	委員 7 名のうち出席者 7 名			
出 席 委 員	委 員 長	田 邊 哲 夫	委 員	武 田 秀 義
	副委員長	中 屋 康	委 員	水 間 淳 一
	委 員	楨 野 章	委 員	村 井 眞 菜
	委 員	古 谷 幹 夫		
欠 席 委 員				
事 務 局	局 長	長 谷 部 卓 也		
説 明 者	大正・十和診療所	事務長 國澤豪人	高齢者支援課	主 査 武市尚也
		主 幹 味元加奈	地域包括支援センター	所 長 池田康人
	健康福祉課	課 長 長森伸一		西部支所長 西原愛
		副課長 左脇美枝	にぎわい 創 出 課	課 長 植村有三
		総括技幹 森太亮		副課長 武井秀樹
		係 長 小松 充		〃 小笹義博
		係 長 輝平 孝		地産外商室次長 佐竹仁美
	高齢者支援課	課 長 三本明子		係 長 高瀬直史
		副課長 浜田早苗		
傍 聴 者				
付 議 事 件	令和元年度四万十町各会計歳入歳出決算認定審査			
	1. 国保大正・十和診療所 2. 健康福祉課 3. にぎわい創出課			
審 査 ・ 調 査	1. 国保大正・十和診療所			
	Q. 診療収入が年々減少傾向にある。外来、入院収入減の分析はしているか。			
	A. 令和元年度の入院収入は前年度比で300万円減。外来収入では、高齢者収入は増加しているが、一般患者の収入は200万円の減収となっている。			
	Q. 通院バスの稼働率はどうか。			
	A. 令和元年度の運航日数は240日で、乗客は979人で1日あたり4.1人となっている。また路線の見直しをして大正（旧田野々）地区の運行も計画していきたい。			

	Q. 十和診療所では入院ができなくなっただ、不満の声はないか。		
	A. 地区からの不満の声はない。		
	2. 健康福祉課		
	Q. 高齢者等外出支援事業の中で、タクシー利用券を対象者全員に配布することとは必要か。(施設に入っている人もいる)		
	A. 全員に配布している。必要のない人からは辞退の申し出があるケースもある。		
	Q. 十和地域のあったかふれあい事業の中身で、子供の利用が多いがなぜか。		
	A. 十和地域では、食堂も実施しているので子供の利用が多い。		
	Q. 健康ステーション事業で活動量計の利用状況と在庫数は？		
	A. 利用者数は360人が利用しており、在庫数は残90個ある。		
	3. にぎわい創出課		
	Q. ホビー館の令和元年度の客数は何人か。また経済効果は検証しているか。		
	A. 令和元年度の利用者は、33,600人余で、経済効果は約1.1億円位である。		
	Q. 商工業振興助成金を利用して「わいわい広場」のイベントを実施しているが、十和地域まで広げることが出来ないか。		
	A. 商工会から申し込みがあれば、十和地域での実施は可能である。		
	Q. ふるさと支援推進事業での国の基準は定められているか。また生産者(出品業者)は何団体か。		
	A. 国の基準の返礼基準は遵守しており、出品業者数は72生産団体である。		
反対意見			
報告日	令和2年11月5日(木)	委員長署名	田邊 哲夫 